

第68回国連女性の地位委員会（CSW68） 「ユース代表インタラクティブ・ダイアログの報告」

第68回国連女性の地位委員会（CSW）等について聞く会
2024年9月25日



鈴木りゆか

CSW68日本政府代表団ユース代表／日本BPW連合会 会員

ユース代表インタラクティブ・ダイアログ INTERACTIVE DIALOGUE WITH YOUTH REPRESENTATIVES

ユース代表インタラクティブ・ダイアログの概要

- ✓ CSW67（2023年度）にて初めて国連CSWの公式会合として認められた
- 開催日時：2024年3月14日（木） 15:00-18:00（EDT）
- 優先テーマ：ジェンダーの視点からの貧困撲滅、機構強化、資金動員によるジェンダー平等達成と女性・女児のエンパワーメントの加速（政府訳）
- 目的：貧困課題への取組みにおけるユースの役割について検討し、各々の経験や知見、教訓、グッド・プラクティスについて共有し合うことで、ジェンダーの視点に基づく機構づくりや資金調達の強化に繋げること
- 内容： 国連加盟国のユースが任意で集い、前半に代表のユース5名によるパネルディスカッションが行われ、後半に各国のユース代表を含む形でオープンディスカッションが実施された
 - オープンディスカッションでの発言を希望する場合は、各席に設置されている指定のマイクのボタンを押し発言の意志表示をする必要がある
 - 議長より自国の国名が呼ばれた者には3分間のステートメントを残す権限が付与される

日本政府代表団ユース代表としてのスピーチの概要 1 / 2



ステートメント発表中の様子 (1:58:30~)
(出典: UN Women Advocacy & Innovative Lead)

「代表性」の概念の再考の必要性を主張

- 日本の現在の閣僚の平均年齢は63.5歳
- 衆議院における女性の政策立案者の割合は僅か10.4%

多様なニーズや経験を真に理解しているとは言えない現状の意思決定者たち

- 日本をはじめとする多くの国・地域における政治分野での意思決定は、殆どの場合、高齢のシスジェンダー*、異性愛者の男性によって担われている
- これらの政治的指導者が、貧困や周縁化されたコミュニティに生きる女性や、LGBTQI+の人びとが直面する課題、残存する植民地主義の影響にさらされる人びとに共感できるのだろうか

* シスジェンダー：出生時に割り当てられた性別と性自認が一致している人

日本政府代表団ユース代表としてのスピーチの概要 2 / 2



他の加盟国のユース代表との記念写真

「代表」を単なる形式的なリーダーではなく
「変革の促進要因」として捉え直すことが必要

- ビザの発給拒否、紛争、資金不足、障がい、ケア労働への従事などにより意思決定の場から間接的に排除されているマイノリティの方々が、指導的地位に就くことができるように経済的支援策を講じることが必要がある
- 本来であれば、このようなマイノリティの方々が「変化の担い手」として、政策立案過程に携わるべき主体である

今後に向けて

- ジェンダー平等にかかる議題は、常に優先事項である
 - 「人権」の観点より、政治的イデオロギーにかかわらず推し進める必要がある
- 第68回CSWの優先テーマより、CSWユース派遣において政府からの経済的支援が必要である
- 主要な意思決定の場から排除される若年層を意思決定の場へ！
 - 日本における被選挙権年齢の引き下げを求めます！
 - 日本の政治分野における法律型のジェンダー・クォータ制の導入を求めます！
- CSWユース協議会主催「CSW68ユース報告会」
 - 日時：2024年9月29日（日）15:00～17:00
 - 実施形態：オンライン（zoom）
 - 目的：CSW68参加ユースによる報告、国内でのCSWの認知度向上、CSW69以降の参加者への情報共有（引き継ぎ）
 - 応募リンク：<https://forms.gle/fBueoRP6jgvVwU8V7>（応募締切日：2024年9月28日）

CSW68



ユース報告会

来賓挨拶、概要説明、参加ユースによる報告、
代表団員からのコメント、質疑応答が予定されています。

日時 9/29 日 15:00～17:00

場所 オンライン (Zoom) による開催

01 CSW68の説明

02 CSW68参加報告

03 質疑応答

CSWとは？

国連女性の地位委員会 (CSW) は、
1946年に国連経済社会理事会 (経社
理) の機能委員会の一つとして設立さ
れました。主な目的は、政治や教育な
どの様々な分野で女性の地位向上に関
する勧告や提案を行うことです。これ
らの勧告は経社理を通じて国連総会に
提出されます。毎年2～3月頃、ニュー
ヨークの国連本部で2週間にわたって
年次会合が開催されます。

こんな方におすすめ！

ジェンダー平等や女性の権利に関心のある方、NGOやNPOの関係者、
政策立案者や行政関係者、教育関係者や研究者、学生

お申込・お問い合わせ

申込締切
9月28日

CSW68ユース報告会 運営

✉ japaneseyouthcouncil.csw@gmail.com



参加費
無料

CSW68 ユース報告会

当日のスケジュール

第一部 15:00-16:30

司会者：臼杵 ふたば (公益財団法人東京YWCA 会員) / 柳 瑞音 (公益財団法人京都YWCA 会員)

15:00-15:10	開会の挨拶
15:10-15:15	CSWの説明
15:15-16:05	ユースからの報告
16:05-16:10	代表団員によるコメント
16:10-16:25	質疑応答
16:25-16:30	閉会の挨拶と集合写真

第二部 16:30-17:00

ユース×メンバーとの交流、質疑応答
主な対象者：CSWについてより詳しく知りたい方

登壇者

ユースへのエール

- ・大崎 麻子氏 (CSW68日本代表 / (特活)Gender Action Platform理事)
- ・紙谷 雅子氏 (学習院大学名誉教授 / 第78回, 第79回国連総会政府代表顧問)
- ・鴨澤 小織氏 (CSW68日本政府代表団NGO代表 / 日本大学文理学部准教授)

(五十音順)

代表団員によるコメント

- ・古本 建彦氏 (外務省総合外交政策局女性参画推進室長)

ユースからの報告

- ・片桐 碧海 (公益財団法人日本YWCA 会員 / 東京医科歯科大学)
- ・木村 緒実 (国連NGO国内女性委員会インターン / 文教大学)
- ・鈴木 りゆか (CSW68日本政府代表団ユース代表 / 日本BPW連合会 会員 / 国際基督教大学)
- ・山内 彩 (日本女性監視機構ユースレポーター / パーナード大学)
- ・横山 浩花 (一般社団法人 大学女性協会 CSW68若手派遣 / ノートルダム清心女子大学)